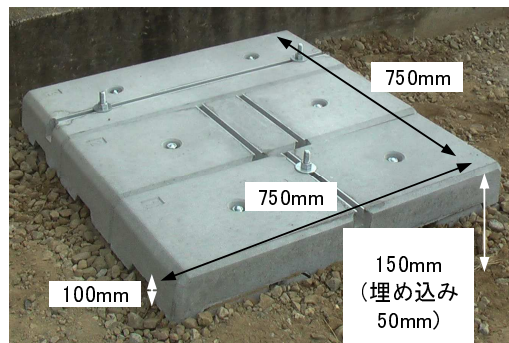


[HE750-SP 施工説明]

1、製品の種類

表-1 HE750-SP

本体	型番	重量
	HE750-1 × 1本	39kg
	HE750-2 × 1本	39kg
	HE750-3 × 1本	39kg
	HE750-4 × 1本	31kg
付属品	品名	数量
	本体連結部材	一式
(お客様で)用意していただくもの	ドライモルタル	50kg
	水	約2L



2、施工説明

①土間の整地・掘削



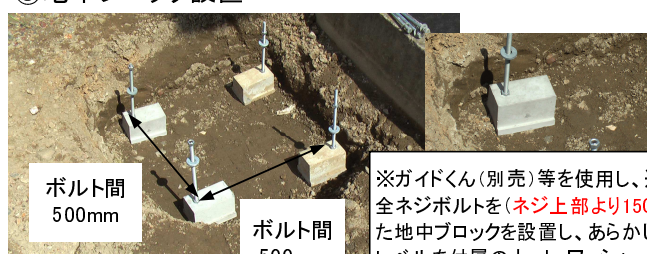
・墨だし【幅850mm×奥行850mm×深さ300mm】を行い、掘削・整地する。

②寸法確認



※土間づくりの時点で水平が確保されていませんと、基礎設置後の修正はできませんので**必ず水平を確保してください。**

③地中ブロック設置

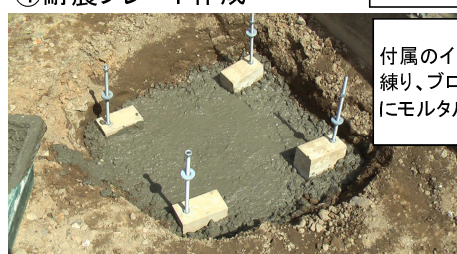


ボルト間
500mm

ボルト間
500mm

※ガイドくん(別売)等を使用し、適正な位置に全ネジボルトを(ネジ上部より150mm)セットした地中ブロックを設置し、あらかじめ基礎設置レベルを付属のナット・ワッシャー取付後、上下させレベルを合わせる。

④耐震プレート作成



付属のインスタントモルタル25kg×2袋を練り、ブロック下部の張り出しが隠れるようにモルタルを敷く。

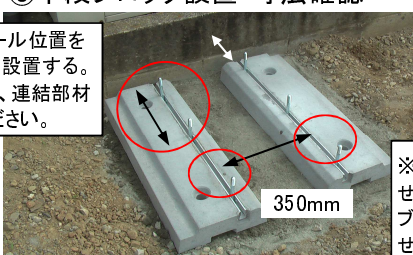
⑤埋戻し、水平確認



※先程取り付けしたナット・ワッシャーの位置まで土を埋め戻す。

最も低いナットをベンチマークとし水平を調整する。
※ナット位置が高くなるとブロック設置後、全ネジボルトの長さが不足し、ブロックとの固定ができない場合があります。

⑥下段ブロック設置・寸法確認



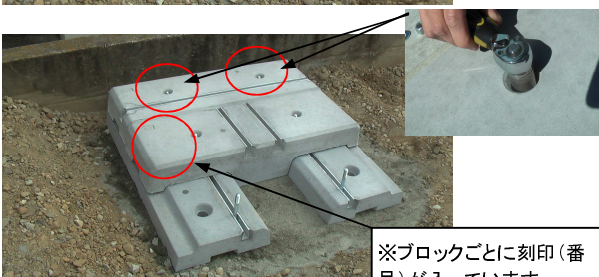
※各ブロックのレール位置を350mmに合わせて設置する。必ず寸法を確認し、連結部材を先に設置してください。

350mm

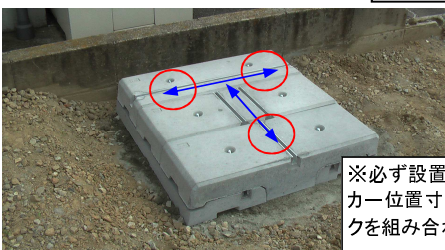


※地中ブロックと連結させている全ネジボルトに、ブロックの貫通穴を合わせて設置し、ラチェット等でしっかり締め込む。全ネジボルトが基礎上面より出ている場合は、基礎部上面に合わせて、カット加工してください。

⑦上段ブロック設置

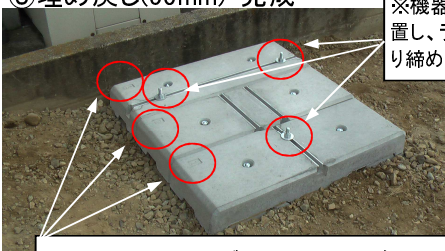


※ブロックごとに刻印(番号)が入っています。



※必ず設置する機器のアンカー位置寸法を確認し、ブロックを組み合わせる。

⑧埋め戻し(50mm)・完成



※機器固定用ボルトを設置し、ラチェット等でしっかり締め込む。

※メーカー様によってブロックの組合せが異なりますのでエコキュートの型紙を合わせて、確認してください。